

(報道発表資料)

2024年4月30日
西日本電信電話株式会社
和歌山支店

総本山金剛峯寺と NTT 西日本、 高野山の価値向上に向けた取り組みを開始

西日本電信電話株式会社和歌山支店（支店長：土元 章弘、以下、NTT 西日本）は、高野山真言宗総本山金剛峯寺（執行長：今川 泰伸、以下、総本山金剛峯寺）と、ICT を活用した地域の活性化をめざし、高野山が「人々の心の拠り所となる信仰の聖地」としてお参りに来られた方々により大きな価値を提供できるよう、2024年4月より両者で連携した取り組みを開始します。

記

1. 概要

総本山金剛峯寺は、近年の取り組みとして、高野山全体の DX（デジタルトランスフォーメーション）による、参詣者へのホスピタリティ向上や、各種寺務作業の効率化を進めています。

また、NTT 西日本は、地域を取り巻くさまざまな課題に ICT を活用し、地域のお客さまやパートナーと共創して課題解決に取り組んでいます。

このような背景のもと、両者で継続的に協議を重ねてきた結果、ICT を活用した参詣者へのホスピタリティ向上について 2024年4月より取り組みを開始することとなりました。

2. 取り組み内容

参詣者の来訪時における対応を見直すことで、高野山への来訪満足度の向上、再来訪の促進をねらいとします。

具体的な内容として、来訪時における職員間の連携を円滑にするために、応対手順の明確化やコミュニケーションツールの導入を検討します。

その他、今後の機能拡張に向けた検討を実施します。

3. 各者の役割

(1) NTT 西日本

- ・総本山金剛峯寺の「あるべき姿」の実現に向けた ICT 総合提案の実施
- ・参詣者へのホスピタリティ向上に資するコミュニケーションツール導入

(2) 総本山金剛峯寺

- ・「人々の心の拠り所となる信仰の聖地」としての「あるべき姿」の検討
- ・参詣者へのホスピタリティ向上に向けた企画

4. 今後の予定

コミュニケーションツールを活用した新たな応対手順の 2024 年度内定着を目標に両者が連携して検討・検証を進めてまいります。参拝時期の傾向等をデジタル空間で一元管理・利活用することで、参詣者への更なるホスピタリティ向上や職員の業務効率化をめざします。

その他、文化資源の維持・理解浸透等、様々な分野においても両者で連携し、「人々の心の拠り所となる信仰の聖地」としての価値向上に向けた取り組みを継続して検討してまいります。



〈総本山金剛峯寺の社会的な役割とめざす姿のイメージ〉

以上